



医政局長賞
優秀賞

プロジェクト

コロナ禍における保健事業の実施

～被保険者と被扶養者への「安心」「安全」の提供～

受賞者

キヤノン健康保険組合

所在地 〒146-8503 東京都大田区下丸子 3-30-2

電話 03-3757-6611 (代表)

URL <https://kenpo.canon/>

E-mail kenpo-hokennijigyou@mail.canon

取組の経緯

コロナ禍で加入者の健康リスクの高まりが懸念。今こそ、保健事業の出番!

キヤノン健康保険組合では、加入者の健康の維持、増進に効果的な保健事業を検討し展開しています。しかし、新型コロナウイルス感染拡大による制約により、従来のような対面や集合形式での保健事業の推進が難しくなってきました。その一方で、感染の不安から、受診控えや運動機会の減少など、加入者の健康リスクの高まりが懸念される状況となりました。そこで、当健康保険組合では、「コロナ禍でも安心して、安全に受けられる保健事業」を加入者に提供するため、「安心」「安全」をキーワードに、事業を実施していくことにしました。

事業の概要と特徴

加入者が「安心」「安全」に利用できる保健事業の提供

①「キヤノンヘルスコール」の周知とオンラインカウンセリングサービスの開始

新型コロナウイルス感染症のまん延とその対策の影響を受けて、仕事や生活に不安やストレスを感じている加入者へのケアとして、年中無休・24時間・無料の相談サービス「キヤノンヘルスコール」の案内を休業中や在宅勤務の方も閲覧できるサイトに掲載しました。また、コロナ感染の懸念から対面でのカウンセリングに不安を感じている方のために、委託業者が新たに開始したオンラインでのカウンセリングサービスについても広く周知しました。

②疾病リスクを抱える方々に対する受診勧奨(がん検診、歯科受診、生活習慣病など)

疾病リスクを抱える方々への受診勧奨も工夫しました。例えばがん検診では、コロナ禍においてもがん検診が必要な科学的根拠等を示しながら、感染に留意しながらの検診を促したり、歯科の受診勧奨では受診の目安としてもらえるよう、歯周病の進行度がセルフチェックできる内容を盛り込みました。生活習慣病のハイリスク者には、安心して保健指導を受けていただけるよう、委託会社と協力して感染対策を記したリーフレットを作成し配布しました。特定保健指導や重症化予防において、対面の面談に加えて、新たにICT面談も導入しました。

③ウォーキングイベント「動いて歩活」で運動習慣のきっかけ作りを提供

従来はチームで歩数を競うイベントだった「みんなで歩活」を、コロナ禍でも気軽に参加できるよう、個人参加でのイベントに変更し実施しました。また歩数だけではなく身体活動(家事、ヨガなど)を歩数換算することも可能とし、テレワークの状況においても運動習慣のきっかけづくりを提供しました。

医療のかかり方を変えていくポイント

保健事業によって健康リスクを減らすことで、病気の発症、重症化を未然に防ぐ!

コロナ禍でも「安心」「安全」に利用できる保健事業をととして、加入者の健康リスクを低減し、病気になることを未然に予防することがポイントです。さらに、重症化を防ぐことで、加入者や保険者の将来的な負担を軽減し、ひいては医療機関の負荷軽減にも貢献します。

